

総合型地域スポーツクラブって何??

スポーツをしたい、でも場所もないし一緒にやる友達もない、レベルが高くてついていけないかも…
そう思ったことはありませんか?その悩みを解決するのが、「総合型地域スポーツクラブ」です。



多項目 [いろんなスポーツ]

サッカーやバレーなど単一のスポーツだけではなく、
誰でも楽しめるようにさまざまなスポーツを行います。



地域
コミュニケーション

高齢者の
生きがいがづくり



健康的な生活



スポーツ文化
の醸成



総合型地域 スポーツクラブ

多世代 [子どもからお年寄りまで]

老若男女、年齢にかかわらずスポーツを通じて
世代間のコミュニケーションがとれます。

[楽しむ人も頑張る人も] 多志向

競技レベルは問題ありません。
みんなが純粋にスポーツを楽しむことが最も重要です。

総合型地域スポーツクラブでは、「多項目」「多世代」「多志向」の3つが柱となっています。誰もがやりたいときにやりたいスポーツができる環境を造る、それが総合型地域スポーツクラブが地域に存在する意義です。また東京都では、単一種目でも、「地域住民の主体的な運営」、「幅広い年齢層の参加」、「技術レベルや目的の多様性」をもって総合型地域スポーツクラブの考え方が満たされるとし、「地域スポーツクラブ」としています。ここではプロスポーツのように勝ち負けにこだわるのではなく、参加する方々が安全にスポーツを楽しみ、スポーツを通じた地域交流を行うことを目的としています。そのため主役は地域のみなさんです。

例えば、この仕組みが根付いているのがドイツです。ドイツでは学校体育や部活動がなく、その代わりに子供たちは放課後にスポーツクラブに通い、好きなスポーツをやりま。サッカー日本代表の香川真司選手が所属するドルトムントも、その仕組みから生まれました。

日本においても、各地域の状況を踏まえ、住民・行政・スポーツ団体等が協力してスポーツを地域の文化として生活に活かせるよう取り組んでいます。その先には、クラブを中心に「地域の輪」が生まれ、住民が健康的な生活を送る社会となることが、総合型地域スポーツクラブの役割として期待されています。

近くの地域スポーツクラブを探したい!そんな時は『サポートネット』にアクセス!!! ▶▶▶

サポートネット

検索

スポーツ基本法について

総合型地域スポーツクラブの活性化は、国の政策の一つとなっています。2011年に施行されたスポーツ基本法第21条として「地域におけるスポーツの復興のための事業への支援等」を定めており、行政としても積極的に支援を推し進める方針となっています。

平成26年7月1日現在、1,741の市町村に対し全国に3,512の総合型地域スポーツクラブが存在し(創設準備中を含む)、年々その数は増え続けています。

取材してほしい
地域スポーツクラブ
募集中!

「スマイルスポーツ」で取り上げてほしい
という地域スポーツクラブを募集しています。
詳しくは地域スポーツクラブ担当
(03-5474-2148)まで。

